

## TAC 宅建士 2026 年登録講習申込に関する手引書

この度は弊社の登録講習をご検討いただき誠にありがとうございます。  
申込に関する手引きを以下に記載いたしますので、確認のうえ、e 受付にてお申込みください。

下記、2つの書類をお手元にご用意ください。



e 受付申込サイト

1. TAC 宅建士講座 登録講習申込に関する手引書 (この資料)
2. 宅建士 2026 年登録講習 リーフレット
3. 宅建業従業者証明書 (※有効期間内のもの)

### 【お申込みの流れ】

- ① リーフレットの確認 (日程・クラスを選択)  
リーフレットの内容をご確認のうえ、日程表からご自身に都合の良いクラス及びスクーリング日程をお選びください。
- ② e 受付での申込み
  - 1) 宅地建物取引士より登録講習からご希望の日程とクラスを選択してください。
  - 2) 個人情報を入力・確認後、「**証明書アップロード**」に遷移します。証明書に関する注意事項、アップロードに関する注意事項をよく読み、アップロードしてください。  
演習がオンラインの方は顔写真のアップロードも必要です。
  - 3) アップロードが完了すると、即時にお申込みナンバーが発番されます。  
登録アドレス宛にアップロード完了メールを即時にお送りしますのでご確認ください。
  - 4) 証明書承認後にお送りする決済メールに記載の URL から決済 (お支払い) のお手続きをお願いします。(2 営業日程かかります)  
**その際、決済画面の「入会金免除・割引クーポンをご利用の方」のボタンを押下し、ポップアップのコード入力画面に下記専用クーポンコードをご入力ください。**  
**入力後、ご注文詳細の割引額と受講料金額をご確認のうえ、決済をお願いします。**  
(クレジットカード推奨)
  - 5) 決済完了後に「お申込み完了メール」を受信し申込み手続きが完了。

### ▼お問い合わせ先▼

クーポンコードの詳細は人材開発グループまでお問い合わせください。

### 【注意事項】

- ・ お申込み後に確定した受講会場・日程は変更できません。
- ・ 注文に変更が生じる場合は一度キャンセルし、再度お申込みをしてください。
- ・ 証明書が不鮮明な場合は、申込みがキャンセルとなります。
- ・ クーポンコードの入れ忘れによる返金はいたしかねます。
- ・ 各日程とも申込締切日がございます。締切日を過ぎますと、一切お申込みいただけません。
- ・ スクーリングの各クラスが定員に達した際には、申込締切日以前であっても申込みいただけません。
- ・ 銀行振込、コンビニ決済も選択可能となりますが、画面上で選択できる期間が受講申込み締切日の 8 日前までとなります。
- ・ 決済メールには期限 (決済メールの送信から 3 日経過) があるため、お気をつけください。  
なお、期限内に決済を完了できない場合、申込みはキャンセルとなり、今一度お申込みが必要となります。
- ・ お手元に届いた会員証に「顔写真(サイズ: 約 3 cm×3) 2.4 cm、カラー・モノクロいずれも可)」を貼付し、必ず講習へお越しください。

### 【連絡先】

何かご不明な点がございましたら、下記担当者へご連絡ください。

TAC 株式会社 法人事業部 法人営業 1 部 馬場 晃大 kodai-baba@tac-school.co.jp

TEL : 03-5276-9801 FAX : 03-5276-8933

宅建業従事の方に朗報!

50  
問



45  
問

# 宅建士試験で5問免除 のチャンスです!

ご自身の都合に合わせて  
多くの日程から選べます!

**豊富な日程設定!**

(詳細はP3~4をご覧ください)

「通いやすさ」=「学びやすさ」。  
TACは利便性も抜群です!

**駅近校舎多数で  
ラクラク通学!**

(TACへのアクセスの詳細は裏表紙をご覧ください)

講師から直接教わるから  
内容が記憶に残りやすい!

**講義は  
すべてLIVE実施!**

Webで  
“いつでも”  
かんたん申込み!

お申込みは  
e-uketsuke  
**受付**

TACお申込み  
サイト限定!



**宅建業従事者対象**

資格の学校 **TAC** の

**2026年**

# 宅建士 登録講習

宅建士試験で5問免除のチャンス!

年々難化傾向にある宅建士試験で大きなアドバンテージとなる「5問免除」をTACの登録講習修了で手に入れましょう。

TACは、国土交通大臣登録講習実施機関として、宅建業従事者をサポートします。

資格の学校  
**TAC**

## TACの登録講習は？

初学者でも安心。宅建士受験指導校ならではの講習です！

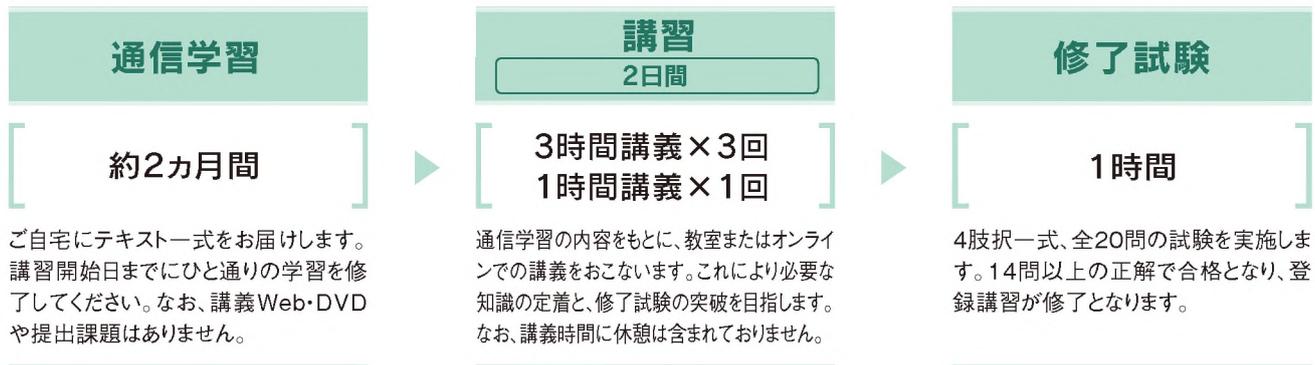
TACは2004年10月に国土交通大臣の登録を受け、2005年より登録講習を実施し、多くの修了者を輩出しています。さらに、長年の宅建士受験指導において実績を誇るTACならではの工夫を凝らした講習内容で、宅建士試験対策の知識もあわせて習得できます。

### ■受講対象者

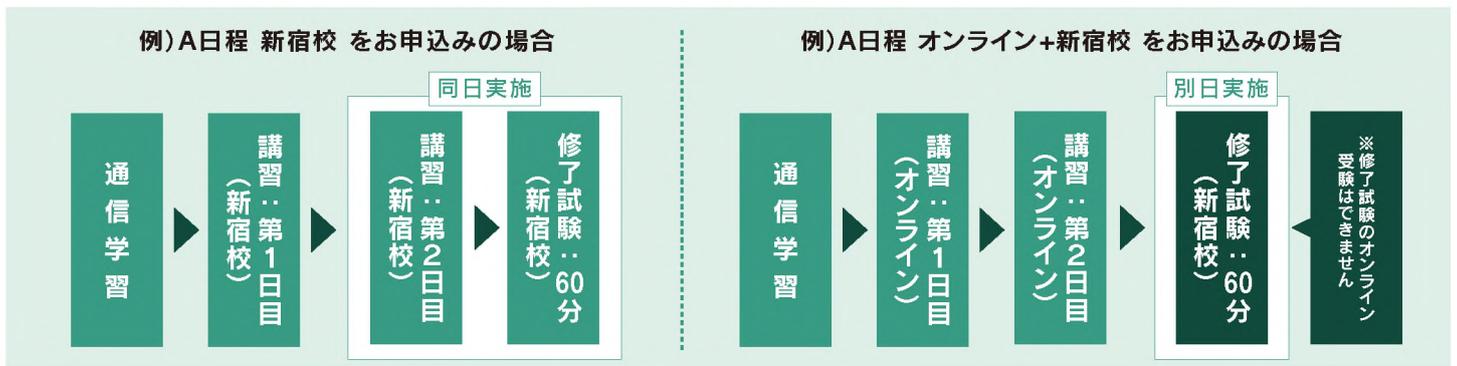
受講対象者は、宅地建物取引業に従事し、受講申込時から講習受講修了日(修了試験実施日)まで有効な「宅建業従業者証明書」(受講資格)をお持ちの方(P.10 受講資格について 参照)となります(宅建業従業者証明書は勤務先の宅地建物取引業者が発行することになっています)。たとえば、不動産会社にお勤めの場合でも、宅建業従業者証明書をお持ちでない場合は受講対象者となりません。なお、受講申込時には「宅建業従業者証明書」のアップロード、講習受講時には「宅建業従業者証明書」のご提示をお願いしております。(宅地建物取引業法第17条の7、施行規則10条の5等)

### ■カリキュラム

TACの登録講習は国土交通省令に基づき「通信学習」及び「講習」によりおこなわれます。なお、通信学習・講習実施後に「修了試験」をおこない、一定水準をクリアすることで「講習修了」となります。



講習はTAC各校舎のほかオンラインでの受講も可能です。ただし修了試験は指定されたTAC各校舎への来校が必須となります。講習のオンライン受講をご希望の方はお申込み時に修了試験の会場も併せてご確認ください。



### ■使用教材

TACオリジナルの「登録講習テキスト」を使用します。当テキストは、TACの試験対策コースで使用している教材を登録講習用に編集し、初学者の方でも短時間で効率よく学習できる内容としています。また、登録講習における履修科目の多くは、宅建士試験出題項目となっていますので、各節ごとに宅建士試験の出題項目であるかどうかの表示をしています。宅建士受験指導校として実績を誇るTACならではのオリジナル教材で、登録講習修了のみならず、宅建士試験合格も視野に入れた学習が可能です。



※写真はイメージです。

## 開講日程

全国21会場にて実施

コース名	申込締切日 e受付	通信学習教材発送日 ／通信学習期間	講習・ 修了試験	修了者証明書 アップロード予定日
登録講習 A日程	2/13(金)	2/27(金)発送 約2ヶ月	TAC各校にて 4月下旬～5月上旬の2日間	5/14(木)
登録講習 B日程	3/ 4(水)	3/16(月)発送 約2ヶ月	TAC各校にて 5月中旬の2日間	6月上旬以降順次
登録講習 C日程	3/25(水)	4/ 9(木)発送 約2ヶ月	TAC各校にて 6月上旬の2日間	6月下旬以降順次
登録講習 D日程	4/ 5(日)	4/17(金)発送 約2ヶ月	TAC各校にて 6月中旬の2日間	7月上旬以降順次
登録講習 E日程	4/12(日)	4/24(金)発送 約2ヶ月	TAC各校にて 6月下旬～7月上旬の2日間	7月中旬以降順次
登録講習 F日程	5/ 3(日)	5/15(金)発送 約2ヶ月	TAC各校にて 7月中旬の2日間	7/24(金)

【登録講習D日程・E日程・F日程の場合の注意点】

修了者証明書のアップロード予定日は宅建士試験受験申込開始日直前もしくは申込開始日以降となります。

### ●カリキュラムについて

※通信学習は、テキストを読み、途中にある「理解度チェック」の項目を理解しながら進めていただきます。この学習は講習の講義初日までに修了してください。なお、講義のWeb配信・DVDや提出課題はありません。

※講習については、すべての講義に出席することが修了試験の受験要件となります。

**講習では欠席・遅刻・早退・途中退室は認められません。**

※TAC宅建士登録講習の講習・修了試験では、**会場の変更や途中からのクラスの変更をすることはできません。また、欠席された場合に他のクラスへ振替することもできません。**お申込みいただいたクラスの日程どおりに受講・受験いただきます。**(欠席・遅刻・早退・途中退室は認められません。)**

※講習時には、TAC会員証、登録講習テキスト、筆記用具、従業者証明書(コピーでも可)を必ずご持参ください。

### ●再チャレンジ制度について

※修了試験で不合格になった場合、無料で別日程をお申込みいただき、再度講習・修了試験を受講・受験いただけます(同一年度1回のみ)。

※オンラインクラスへの再チャレンジのお申込みはできません。

※インターネット(e受付)でのお申込みはできません。TAC校舎窓口にてお手続きください。

※F日程で受講される方はご利用いただけません。E日程で受講される方は、ご利用できない場合がございます。

※お申込み期限はご希望の日程・クラスの講習第1日目の前日までとなります。

※お申込み時に同一年度のTAC会員証・修了試験結果のお知らせが必要となります。

※お申込みを希望されるクラスが定員に達している場合にはご利用いただけません。

## 受講料(教材費・消費税10%込)

宅建士登録講習 A～F日程

## 法人特別優待受講料

### ●開講地区・クラスについて

※A日程～F日程のいずれも、講義内容は同一となります。

### ●受講料について

※受講料は、教材費・消費税10%が含まれます。

※TAC「宅建士登録講習」のみお申込みされる際は、入会金(¥10,000・10%税込)は不要です。

※TAC株主優待券およびその他割引制度はご利用いただけません。

### ●宅建士試験申込について

宅建士試験願書のお取り寄せ並びに試験申込手続きは、各自でおこなってください。詳細は(一財)不動産適正取引推進機構ホームページをご確認ください。

## 登録講習とは？

### 宅建業に従事している方を対象とする講習です！

国土交通大臣の登録を受けた登録講習実施機関が、宅建業に従事している方に対し、その業務の適正化ならびに資質の向上を図るために必要な基礎的知識の習得を目的として実施する講習です。

従来、「宅地建物の取引に関する3年以上の実務経験」を有する者が国土交通大臣の指定する講習を受けた場合、試験科目の一部の受験が免除される「指定講習」制度がありました。この「指定講習」制度が宅地建物取引業法の改正に伴い2005年度より登録講習に改められ、対象者の要件として必要であった「3年以上の実務経験」が撤廃となり、宅建業に従事している方であれば、どなたでも受講することができるようになったのです（宅地建物取引業法施行規則第10条の5による）。

宅建業に従事されている方にとって、一気にチャンスが拡大。2005年度より登録講習実施機関として国土交通大臣の登録を受けたTACで、当制度のメリットを最大限に活かして宅建士試験にチャレンジしてみませんか？

## 登録講習受講のメリット ①

### 宅建士試験で5問免除となります！

登録講習を受講し、講習内で実施する修了試験に合格した登録講習修了者は、以後3年以内に実施される宅建士試験において、科目の一部が免除となります。免除科目は「その他関連知識」という科目の一部で、例年問46～問50で出題される5問です。「5問免除」は宅建士試験合格のための大きなアドバンテージとなります。

#### 【免除となる出題分野】

- ①土地の形質、地積、地目及び種別並びに建物の形質、構造及び種別に関すること

---

- ②宅地及び建物の需給に関する法令及び実務に関すること

※上記の出題は例年、問46～問50にあたる5問となっています。  
 ※令和7年度宅建士試験では、登録講習修了者は、45問中28問以上（一般受験者は、50問中33問以上）正解した方が合格となっています。



宅建業従事者とは、国土交通大臣又は都道府県知事から宅地建物取引業免許を受けた会社にお勤めの方のことを指します。なおTAC登録講習をお申込の際には、宅建業法第48条に基づく従業者であることを証する「宅建業従業者証明書」の写しのご提出が必要となります。



宅建士には「登録講習」のほかに、「登録実務講習」と「法定講習」というものがあります。これらは名称が似ていますが、全く別のものであるので注意してください。

#### ●登録実務講習とは？

宅建士試験合格後、実務経験が2年に満たない方が資格登録をするために受講する講習です。

#### ●法定講習とは？

宅建士試験合格後、1年を過ぎて宅地建物取引士証の交付を受ける場合や、宅地建物取引士証更新（5年ごと）の際に受講が必要となるものです。



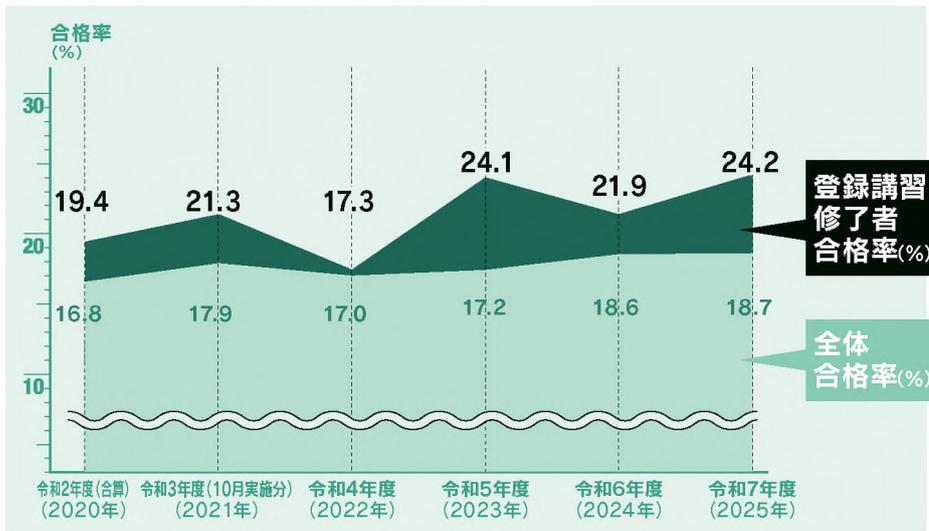
登録講習の修了者には「修了者証明書」をPDF発行します。「修了者証明書」は登録講習修了試験に合格した日から3年以内におこなわれる試験について有効で、この修了者証明書を宅建士試験の願書提出時に添付（任意）して提出することにより、一部分野が免除されます（登録講習修了者としての申込みを怠ると、一般の受験者とみなされるので注意が必要です）。

例年の宅建士試験では、登録講習の修了者は一般の受験生の方よりも10分遅い13:10から試験を開始し、15:00までの1時間50分で45問を解答することとなっています。

## 登録講習受講のメリット ② 合格への近道です！

注目すべき点としては、全体の合格率に対して、登録講習修了者の合格率が高いということです。5問免除により、令和7年度試験では全体合格率よりも5.5パーセントも高くなっています。

### 過去5年間の年度別試験結果



令和7年度においては、宅建士試験申込者数306,099人のうち、登録講習修了者の申込人数は56,922人(約18.6%)となり、申込者の約5人に1人を登録講習修了者が占めていました。

## 登録講習受講のメリット ③ 宅建士試験範囲とほぼ同じです！

登録講習では、国土交通省令に基づき以下6科目について学習することとされ、それぞれの講習時間も定められています。学習内容は、宅建士試験で5問免除となる部分の内容も含まれますが、5問免除以外の宅建士試験で出題される項目も多く含まれます。したがって、登録講習を受講することによって、5問免除というアドバンテージを受けると同時に、宅建士試験合格への対策にもつながるのです。

### 登録講習の学習科目

スクーリングでの学習時間	科目名
6時間	科目1 宅地建物取引業法その他関係法令に関する科目
	科目2 宅地及び建物の取引に係る紛争の防止に関する科目
3時間	科目3 土地の形質、地積、地目及び種別並びに建物の形質、構造及び種別に関する科目
	科目4 宅地及び建物の需給に関する科目
	科目5 宅地及び建物の調査に関する科目
1時間	科目6 宅地及び建物の取引に係る税務に関する科目

### 宅建士試験の出題分野

分野名
民法等、宅建業法、法令上の制限★
その他関連知識 <b>5問免除部分</b> ※
—
その他関連知識 <b>5問免除部分</b> ※
その他関連知識 <b>5問免除部分</b> ※
—
その他関連知識 <b>非5問免除部分</b> ※



◎TACでは、宅建士試験の出題分野を「民法等」「宅建業法」「法令上の制限」「その他関連知識」の4分野に分類しています。このうち、「その他関連知識」には、登録講習修了者が宅建士試験において免除となる5問部分が含まれます。

◎宅建士試験の学習分野には、登録講習の学習項目以外のものも含まれるため、宅建士試験合格には、登録講習での学習のほか、試験対策用の学習をする必要があります。

※「その他関連知識 **5問免除部分**」は、登録講習修了者が宅建士試験で免除となる分野、「その他関連知識 **非5問免除部分**」は、登録講習修了者でも免除とならない分野となります。

★民法等、宅建業法、法令上の制限は非5問免除部分となります。

# 申込方法

## 「ご用意いただくもの」

### ① 宅建業従業者証明書

### ② メールアドレス

弊社ではGmailのご利用を推奨しています。  
キャリアメール(@docomo,softbank,auなど)はご利用いただけません。

## アップロードいただく宅建業従業者証明書の確認事項

TAC宅建士登録講習をお申込みの際には、「宅建業従業者証明書」(宅地建物取引業法第48条に基づく)のアップロードが必要となります。「宅建業従業者証明書」は、宅建業者に従事されていることを証明するもので、宅建業者が従業者に携帯させることを義務付けているものです。したがって、**TAC宅建士登録講習では、様式に合った宅建業従業者証明書のアップロードがない限り、ご受講いただけませんのでご注意ください。**  
ご提出の際には下記の点をご確認ください。

## 申込前にCheck!

- 顔写真  
✓撮影日は記入されていますか(手書き可)
- 従業者証明書番号  
✓正しい桁数、番号が記載されていますか  
1~2桁:申込者が雇用された年の西暦年の下2ケタ  
3~4桁:申込者が雇用された月の2ケタ  
5桁以降:従業者ごとに付された重複のない番号  
(例)2024年4月採用で重複のない15番が付された方の場合「240415」が従業者証明書番号となります。
- 生年月日  
✓正しい生年月日が記載されていますか  
(和暦・西暦不問)
- 宅地建物取引業者の従業者証明  
✓「宅地建物取引業者」の従業者であることが記載されていますか  
(注)「賃貸住宅管理者」や「マンション管理者」は無効となります
- 証明書有効期間  
✓最長5年以内で、登録講習申込日~  
修了試験日が期間内に収まっていますか  
(正)2023年4月1日から2028年3月31日まで  
(誤)2023年4月1日から2028年4月1日まで

右記参照

宅建業従業者証明書例  
宅建業法  
施行規則第17条、  
様式第八号参照

1 写真  
※撮影年月を記載(手書き可)  
5.392cm以上 5.403cm以下

2 従業者証明書番号  
※桁数は5桁以上

3 生年月日  
(和暦・西暦不問)

4 宅地建物取引業者の従業者証明

5 証明書有効期間

従業者証明書  
従業者証明書番号 ○○○○○  
従業者氏名 三崎太郎  
(1978年7月24日生)  
業務に従事する事務所の名称及び所在地 東京営業部 東京都千代田区△△町○-×-□  
この者は、宅地建物取引業者の従業者であることを証明します。  
証明書有効期間 2023年4月1日から 2028年3月31日まで  
免許証番号 国土交通大臣(○)第××××号  
商号又は名称 TAC不動産販売株式会社  
主たる事務所の所在地 東京都千代田区△△町○-×-□  
代表者氏名 三崎一郎

2.4cm  
3.0cm  
8.547cm以上 8.572cm以下

**注意点** 証明書に不備があった場合は、お申込みが不成立となりキャンセル扱いとなります。キャンセルとなった場合は、改めてお申込み手続きが必要となります。

## TACのお申込みサイト「e受付」お申込み方法

※お申込みは上記サイト(e受付)のみとなります。校舎窓口・郵送ではお申込みできません。決済URLが届きましたら、決済画面の入会金免除・割引クーポンをご利用の方を押下し、ポップアップのコード入力画面にクーポンコードをご入力後、必ず割引額と受講料をご確認のうえお支払いを完了させてください。



④TACにて従業者証明書の確認後、決済URL送信 ※従業者証明書の確認は2営業日程度かかります。

- 「e受付」の【宅地建物取引士】→【登録講習】からご希望の日程とクラスを選択してください。「当商品は、お申込みの際に証明書類データの添付が必要です」とご案内が表示されます。
- 個人情報の入力・確認後、「証明書アップロード」画面に遷移します。証明書に関する注意事項、アップロードに関する注意事項をよく読み、アップロードしてください。※「従業者証明書」のアップロードが必要です。※キャリアメール(@docomo,softbank,auなど)ではe受付からのメールが受信できません。(弊社ではGmailの利用を推奨しております)
- 証明書アップロードについて  
「宅建従業者証明書」を用意し、AまたはBの方法でアップロードをしてください。  
A.(推奨)マルチコピー機等でスキャンしJPEGデータをアップロードしてください。  
B.デジタルカメラやスマートフォンで以下2枚を撮影し、  
端末(パソコン、スマートフォンなど)に保存、アップロードをしてください。  
I.1枚目は「宅建従業者証明書」の表面  
II.2枚目は「宅建従業者証明書」の裏面(変更事項の記載がない場合は未記入/白紙で可)  
※光が反射していたり、ぼやけていたりして画像が不鮮明な場合はキャンセルとなり、再度お申込み手続きをおこなっていただきます。

お申し込みはコチラから

アクセス後、プルダウンメニューから「2026年登録講習」を選択してください。

講習がオンラインの方は顔写真のアップロードも必要です

- ・申込者本人のみが正面で撮影されたもの
- ・無帽・無背景(影を含む) ※カラー写真に限り(白黒不可)
- ※顔写真は演習当日の本人確認に使用するので、本人とすぐ分かるように、鮮明で明るさやコントラスト、画質が適切であるものに限り。

- アップロードが完了すると、即時にお申込ナンバーが発番されます。登録アドレス宛にアップロード完了メールを即時にお送りしますのでご確認ください。
- 証明書承認後(※1)にお送りする決済のご連絡メール内に記載のURLから決済(お支払い)のお手続きをお願いいたします。  
(※1)証明書の承認には2営業日程度かかります。  
(お支払い方法)・クレジットカード(分割可)・コンビニ決済(※2)・銀行振込(三菱UFJ銀行)(※2)  
(※2)クレジットカード決済以外のお申込みは、申込締切日の8日前までとなります。
- 決済完了後に「お申込み完了メール」を受信し申込手続き完了  
※上記、④「お申込み完了メール」をもってお手続き完了となります。  
※証明書が不鮮明な場合はお申込みがキャンセルとなります。ご注意ください。  
※お申込み後、TAC会員証を送付します。

## 必ずご確認ください!!

- お申込みにあたっては必ず受講されるご本人様がお申込みください。
- TAC株式会社のお申込みの際は、P9~10にご案内「TAC登録講習お申込みに関する注意事項」を必ずよくお読みいただいた後にお申込みください。
- 各日程とも申込締切日がございます。締切日過ぎますと、一切お申込みいただけません。また、各クラスが定員に達した際には、申込締切日以前であってもお申込みいただけません。予めご了承ください。
- お申込み後に確定した受講会場・日程は変更できません。
- ご返金の際に発生する振込手数料につきましてはお客様負担となります。予めご了承ください。
- インフルエンザ等に罹患している疑いがあるとTACが判断した場合には、講習の受講をお断りする場合があります。
- 高松校での受講を希望される方は、高松校窓口にてお申込みください。

## お申込み前のご確認事項

### ▶ 受講会場の確定と変更について(全員)

- 各日程とも申込締切日がございます。締切日を過ぎますと、一切お申込みいただけません。また、各クラスが定員に達した際には、申込締切日以前であってもお申込みいただけません。予めご了承ください。
- お申込み後に確定した受講会場・日程は変更できません。
- ご返金の際に発生する振込手数料につきましてはお客様負担となります。予めご了承ください。
- インフルエンザ等に罹患している疑いがあるとTACが判断した場合には、講習の受講をお断りする場合があります。

### ▶ Web動作環境の事前確認について(全員)

- TAC登録講習の各種ご案内につきましては、「TAC WEB SCHOOL」ページでおこないます。お申込み前に「TAC WEB SCHOOL」ページにて動作確認をしてください。
- 動作確認ページ▶<https://www.tac-school.co.jp/wsportal.html>



### ▶ 講習のオンライン受講をご検討されている方へ

## 【重要】講習のオンライン受講に関する注意事項

講習のオンライン受講をご検討されている方は下記の事項だけでなく、**お申込み前に必ず** TAC宅建士講座ホームページ「登録講習」商品ページをご確認ください。

TAC登録講習 商品ページ▶[https://www.tac-school.co.jp/kouza\\_takken/takken\\_tourokukou.html](https://www.tac-school.co.jp/kouza_takken/takken_tourokukou.html)

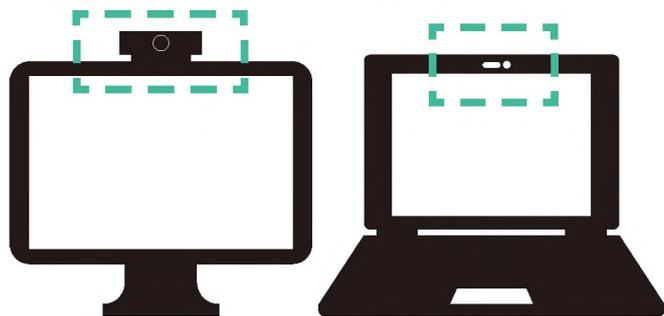


### (1) 受講環境について

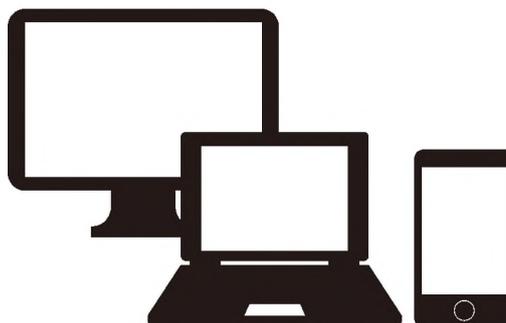
- 講習のオンライン受講は**WebカメラつきPC**でのみご受講いただけます。WebカメラのないPCまたはスマートフォン/タブレットではご受講いただけません。



Webカメラ付きのPC



WebカメラのないPC  
または  
スマートフォン・タブレット



### (2) 動作確認について

- お申込みの前に必ず講習のオンライン受講で使用するプラットフォームSchoo Swingへの接続・Webカメラの使用ができるかをご確認ください。

動作確認ページ▶<https://ws.tac-school.co.jp/taiken#schoo-swing>

※Schoo Swing、Schoo SwingのロゴはSchoo, inc.の商標です。

### (3) 当日の出席確認について

- 当日はWebカメラをオンにいただき顔を映した状態で講師が会員番号の下5桁で出席を確認いたします。この時点で顔が確認できない場合は欠席扱いとなり、修了試験はご受験いただけません。
- 受講中は常時Webカメラをオンにいただく必要があります。
- Webカメラを通して表示された画面は講師のみに表示され、他の受講生には表示されません。

## 講義スケジュール

※TAC宅建士登録講習の講習・修了試験では、「クラス振替出席フォロー」などのフォロー制度は一切ございません。お申込みいただいたクラスの日程どおりに受講・受験いただきます(欠席・遅刻・早退・途中退室厳禁)。また講習の各クラスが定員に達した場合は締切日前であってもお申込みを締切らせていただきますので、予めご了承ください。

### 宅建士登録講習 A日程 受講申込締切日 e受付申込 2/13(金) 締切 左記 締切後はお申込みいただけません

クラス	クラス No.	通信学習教材発送日	※各講習時間から休憩時間を除く					修了結果PDFファイル提供予定日	修了証PDFダウンロード期限
			第1日目		第2日目(修了試験はオリエンテーションを含む)				
			講習① 10:00~13:00	講習② 14:00~17:00	講習③ 10:00~13:00	講習④ 14:00~15:00	修了試験 15:30~17:00		
東日本 池袋校 渋谷校 八重洲校	21	2/27(金)発送	4/29(水・祝)		5/ 6(水・祝)			5/14(木)	2028年 7/31(月)
	L1		4/30(木)		5/ 1(金)			5/14(木)	
	F1		5/ 2(土)		5/ 3(日・祝)			5/14(木)	
	61		5/ 2(土)		5/ 3(日・祝)			5/14(木)	

### 宅建士登録講習 B日程 受講申込締切日 e受付申込 3/ 4(水) 締切 左記 締切後はお申込みいただけません

■再チャレンジ制度コースNo.263-202 ※再チャレンジ制度はオンライン実施クラスはご選択いただけません(教室クラスをご選択ください)。

クラス	クラス No.	通信学習教材発送日	※各講習時間から休憩時間を除く					修了結果PDFファイル提供予定日	修了証PDFダウンロード期限
			第1日目		第2日目(修了試験はオリエンテーションを含む)				
			講習① 10:00~13:00	講習② 14:00~17:00	講習③ 10:00~13:00	講習④ 14:00~15:00	修了試験 15:30~17:00		
東日本 新宿校 八重洲校	G1	3/16(月)発送	5/20(水)		5/27(水)			6/ 4(木)	2028年 7/31(月)
	F2		5/20(水)		5/27(水)			6/ 4(木)	
	西日本 名古屋校		41	5/16(土)		5/17(日)			

クラス	通信学習教材発送日	第1日目 (オンライン実施)		第2日目 (オンライン実施)		修了試験 (校舎実施)	修了結果PDFファイル提供予定日	修了証PDFダウンロード期限	
		講習①	講習②	講習③	講習④				
		10:00~13:00	14:00~17:00	10:00~13:00	14:00~15:00				
東日本 オンライン+新宿校	3/16(月)発送	5/16(土)		5/17(日)		実施校舎 新宿校	実施日時 5/20(水)10:00~	5/28(木)	2028年7/31(月)

### 宅建士登録講習 C日程 受講申込締切日 e受付申込 3/25(水) 締切 左記 締切後はお申込みいただけません

■再チャレンジ制度コースNo.263-203 ※再チャレンジ制度はオンライン実施クラスはご選択いただけません(教室クラスをご選択ください)。

クラス	クラス No.	通信学習教材発送日	※各講習時間から休憩時間を除く					修了結果PDFファイル提供予定日	修了証PDFダウンロード期限
			第1日目		第2日目(修了試験はオリエンテーションを含む)				
			講習① 10:00~13:00	講習② 14:00~17:00	講習③ 10:00~13:00	講習④ 14:00~15:00	修了試験 15:30~17:00		
東日本 水道橋校 新宿校 池袋校 八重洲校	01	4/ 9(木)発送	6/10(水)		6/17(水)			6/25(木)	2028年 7/31(月)
	G2		6/10(水)		6/17(水)			6/25(木)	
	22		6/16(火)		6/17(水)			6/25(木)	
	F3		6/10(水)		6/17(水)			6/25(木)	
西日本 名古屋校 梅田校 なんば校 神戸校	42	4/ 9(木)発送	6/10(水)		6/17(水)			6/25(木)	2028年 7/31(月)
	62		6/10(水)		6/17(水)			6/25(木)	
	B1		6/10(水)		6/17(水)			6/25(木)	
	E1		6/10(水)		6/17(水)			6/25(木)	

### 宅建士登録講習 D日程 受講申込締切日 e受付申込 4/ 5(日) 締切 左記 締切後はお申込みいただけません

■再チャレンジ制度コースNo.263-204 ※再チャレンジ制度はオンライン実施クラスはご選択いただけません(教室クラスをご選択ください)。

クラス	クラス No.	通信学習教材発送日	※各講習時間から休憩時間を除く					修了結果PDFファイル提供予定日	修了証PDFダウンロード期限	
			第1日目		第2日目(修了試験はオリエンテーションを含む)					
			講習① 10:00~13:00	講習② 14:00~17:00	講習③ 10:00~13:00	講習④ 14:00~15:00	修了試験 15:30~17:00			
東日本 新宿校 八重洲校	G3	4/17(金)発送	6/23(火)		6/24(水)			7/ 2(木)	2028年 7/31(月)	
	F4		6/23(火)		6/24(水)			7/ 2(木)		
	西日本 京都校 梅田校		51	6/23(火)		6/24(水)				7/ 2(木)
			63	6/23(火)		6/24(水)				7/ 2(木)

◎登録講習D日程では、修了試験結果のアップロード日が宅建士試験受験申込開始日以降となります。予めご了承ください。

**宅建士登録講習E日程** 受講申込締切日 **e受付申込** 4/12(日)締切 左記 締切後はお申込みいただけません

■再チャレンジ制度コースNo.263-205 ※再チャレンジ制度はオンライン実施クラスはご選択いただけません(教室クラスをご選択ください)。

クラス	クラスNo.	通信学習教材発送日	※各講習時間から休憩時間を除く					修了結果PDFファイル提供予定日	修了証PDFダウンロード期限
			第1日目		第2日目(修了試験はオリエンテーションを含む)				
			講習① 10:00~13:00	講習② 14:00~17:00	講習③ 10:00~13:00	講習④ 14:00~15:00	修了試験 15:30~17:00		
東日本	仙台校	J1	7/ 1(水)		7/ 8(水)		7/16(木)	2028年 7/31(月)	
	水道橋校	O2	7/ 1(水)		7/ 8(水)		7/16(木)		
	新宿校	G4	7/ 1(水)		7/ 8(水)		7/16(木)		
	池袋校	23	6/30(火)		7/ 1(水)		7/ 9(木)		
	池袋校	24	7/ 2(木)		7/ 3(金)		7/11(土)		
	八重洲校	F5	7/ 1(水)		7/ 8(水)		7/16(木)		
	立川校	M1	6/28(日)		7/ 5(日)		7/11(土)		
	町田校	A1	7/ 1(水)		7/ 8(水)		7/16(木)		
	横浜校	31	7/ 2(木)		7/ 3(金)		7/11(土)		
	大宮校	C1	7/ 1(水)		7/ 8(水)		7/16(木)		
西日本	津田沼校	V1	6/28(日)		7/ 5(日)		7/11(土)		
	名古屋校	43	7/ 1(水)		7/ 8(水)		7/16(木)		
	梅田校	64	7/ 1(水)		7/ 8(水)		7/16(木)		
	なんば校	B2	7/ 1(水)		7/ 8(水)		7/16(木)		
	広島校	N1	6/27(土)		7/ 4(土)		7/11(土)		
	福岡校	71	7/ 1(水)		7/ 8(水)		7/16(木)		
	高松校	-	6/27(土)		6/28(日)		7/ 4(土)		

クラス	通信学習教材発送日	第1日目(オンライン実施)		第2日目(オンライン実施)		修了試験(校舎実施)		修了結果PDFファイル提供予定日	修了証PDFダウンロード期限
		講習① 10:00~13:00	講習② 14:00~17:00	講習③ 10:00~13:00	講習④ 14:00~15:00	実施校舎	実施日時		
		書本	オンライン+札幌校	6/30(火)		7/ 1(水)			
	オンライン+八重洲校	6/27(土)		6/28(日)		八重洲校	7/ 1(水)10:00~	7/ 9(木)	

◎登録講習E日程では、修了試験結果のアップロード日が宅建士試験の郵送申込み締切日後となる可能性がございます。予めご了承ください。  
 ※高松校クラスは「e受付」ではお申込みいただけません。お申込みは高松校にてお手続きください。なお、高松校は実施会場が高松校周辺となります。詳細は高松校にご確認ください。  
 ※登録講習E日程で受講される方は、再チャレンジ制度をご利用いただけません。

**宅建士登録講習F日程** 受講申込締切日 **e受付申込** 5/ 3(日)締切 左記 締切後はお申込みいただけません

■再チャレンジ制度コースNo.263-206 ※再チャレンジ制度はオンライン実施クラスはご選択いただけません(教室クラスをご選択ください)。

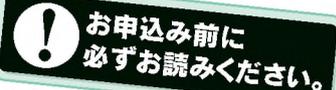
クラス	クラスNo.	通信学習教材発送日	※各講習時間から休憩時間を除く					修了結果PDFファイル提供予定日	修了証PDFダウンロード期限
			第1日目		第2日目(修了試験はオリエンテーションを含む)				
			講習① 10:00~13:00	講習② 14:00~17:00	講習③ 10:00~13:00	講習④ 14:00~15:00	修了試験 15:30~17:00		
東日本	水道橋校	O3	7/14(火)		7/15(水)		7/24(金)	2028年 7/31(月)	
	新宿校	G5	7/14(火)		7/15(水)		7/24(金)		
	池袋校	25	7/14(火)		7/15(水)		7/24(金)		
	八重洲校	F6	7/14(火)		7/15(水)		7/24(金)		
	町田校	A2	7/18(土)		7/19(日)		7/24(金)		
	横浜校	32	7/14(火)		7/15(水)		7/24(金)		
西日本	梅田校	65	7/18(土)		7/19(日)		7/24(金)		
	なんば校	B3	7/14(火)		7/15(水)		7/24(金)		

◎登録講習F日程では、修了試験結果のアップロード日が宅建士試験の郵送申込み締切日後となる可能性がございます。予めご了承ください。  
 ※登録講習F日程で受講される方は、再チャレンジ制度をご利用いただけません。

**宅建士試験対策講座が大幅割引! 『宅建業従業者割引制度』**

<b>対象者</b>	2026年合格目標TAC宅地建物取引士講座をお申込みになる時点で宅建業に従事されている方	<b>対象コース</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●総合本科生SPlus</li> <li>●総合本科生S</li> <li>●総合本科生</li> <li>●速修本科生</li> <li>●チャレンジ本科生</li> <li>●スマートWeb本科生</li> <li>●実力完成本科生</li> </ul>
<b>[割引制度ご利用のために必要なもの]</b>	宅建業の従業者証明書(社員証や会社の名刺は不可) ※郵送でお申込みの際は必ず上記従業者証明書のコピーを添付してください。 また、銀行振込、郵便振替によるお申込みの場合は必ず振込控えのコピーを同封してください。	2026年合格目標TAC宅地建物取引士講座	
<b>注意事項</b> [必ずご確認ください]	※宅建業従業者割引制度の詳細につきましては、お申込み前に必ず2026年合格目標TAC宅建士講座総合パンフレットP19およびP37をご確認ください。 ※宅建業従業者割引制度はTAC各校の受付窓口、e受付、または郵送にてお申込み可能です。大学生協等代理店ではお申込みできません。 ※他の割引制度とは併用してご利用いただけません(入会金免除券を除く)。 ※割引対象コースの一部クラスの教室講座日程と、登録講習の講習日程が重なる場合がございます。割引対象コースの講義日程等の詳細につきましては、TACホームページにて講義日程をご確認ください。		

## ■TAC登録講習お申込みに関する注意事項



TAC登録講習は国土交通大臣の登録を受けて実施する講座のため、通常の講座より受講条件が厳しくなっています。下記の注意事項をよくお読みいただいた後にお申込みください。お申込みの場合、下記事項についてすべてご承諾のものとみなさせていただきます。

### 登録講習の対象者について

- 登録講習は、登録講習申込時点から受講修了時期までにおいて宅建物取引業法施行規則第10条の5第1号に規定される宅建物取引業に従事され、かつ通常業務の中で従業者証明書ををお持ちの方を対象に実施する講習となっております。不正に交付された従業者証明書などを使用し、不正に講習を修了された方につきましては、その事実が確認された時点で登録講習修了の権利を取り消しとさせていただきます。また、宅建物取引士資格試験の合格除試験に合格された後に当該事実が確認された場合においては、登録講習の修了の権利のみならず、宅建物取引士資格試験合格につきましても、その合格が取り消されることとなりますのでご注意ください。

### 従業者証明書について

- お申込み時に、宅建業法第48条に基づく従業者であることを証する証明書として「従業者証明書」のアップロードが必要です。「従業者証明書」をアップロードいただけない場合、TAC登録講習のお申込みをお受けできません。また、従業者証明書に不備があった場合にもお申込みをお受けできません。なお、講習及び修了試験の際にも「従業者証明書」をご提示いただき、再度確認させていただきますので、必ずご持参いただきますようお願いいたします（コピーでも可）。

### お申込みについて

- 受講料はインターネット（e受付）にて、クレジットカードでのお支払いとなります。（高松校は除く。）
- お申込み時には、以下の書類のアップロードが必要となります。アップロードいただけない場合、TAC登録講習のお申込みをお受けできません。
  - ①従業者証明書のスキャンデータまたは画像（宅建業法第48条に基づく従業者であることを証する証明書のスキャンデータまたは画像）
  - ②メールアドレス（弊社ではGmailのご利用を推奨しています。キャリアメール@docomo.softbank.auなどはご利用いただけません。）
- ※講習をオンラインでおこなうクラスをお申込みの場合、お申込みの際に顔写真のアップロードが必要です。
- TAC「宅建士登録講習」のみ受講の際は、入会金（¥10,000・10%税込）は不要です。
- TAC「宅建士登録講習」は大学生協等代理店での申込みはできません。
- TAC株主優待券およびその他割引制度をご利用いただけます。
- TAC提携校の高松校で受講される場合は、必ず受講される提携校窓口にてお申込みください。それ以外の方法でのお申込みはできません。

### お申込みの締切について

- 各日程とも、申込締切日がございます。締切日を過ぎますと、お申込みいただけません。また、講習の各クラスが定員に達した際には、申込締切日以前であってもお申込みいただけません。予めご了承ください。

### 受講にあたって

- 各日程のいずれも、講義内容は同一となります。
- 通信学習は、お送りする登録講習テキストをもとに、講習の初日までにひと通りの学習を修了してください。なお、提出課題はございません。
- 講習では、通信学習時にお送りした「登録講習テキスト」を使用します。講習時には必ずご持参ください。
- 講習には会員証及び宅建業従業者証明書を必ずご持参ください。
- 講習は全4回の教室講義若しくはオンライン講義となり、以下の内容で実施します。
  - <第1回・第2回（各3時間）>
    - (1)宅建物取引業法その他関係法令に関する科目
    - (2)宅地及び建物の取引に係る紛争の防止に関する科目
  - <第3回（3時間）>
    - (1)土地の形質、地積、積目及び種別並びに建物の形質、構造及び種別に関する科目
    - (2)宅地及び建物の需給に関する科目
    - (3)宅地及び建物の調査に関する科目
  - <第4回（1時間）>
    - (1)宅地及び建物の取引に係る税務に関する科目
- 講習については、すべての回に出席することが修了試験の受験要件となります。なお「TAC宅建士登録講習」につきましては、「クラス振替出席フォロー」などのフォロー制度は一切ございません。お申込みいただいたクラスの日程どおりにご受講いただきます（クラスの変更・欠席・遅刻早退厳禁）。修了試験受験要件を欠く方の受講は認められません。

### 修了試験について

- 修了試験については、4回の講習をすべて受講していただいた後に受験できます。なお、ご登録いただいているクラスでの受験に限らせていただきますので、お申込み前に日程をご確認ください。
- 修了試験は、原則として30分間のオリエンテーションをおこなった後、1時間で実施します。試験は四肢択一式（マークシート方式）20問の出題によりおこない、14問以上正解された場合に合格といたします。
- 修了試験の受験は原則1回のみとなります。不合格になった場合、無料で別日程をお申込みいただき、再度講習・修了試験を受講・受験できます（同一年度・一回のみ）但し、F日程を受講される方はご利用いただけません。また、オンラインクラスはご利用いただけません。お申込み期限はご希望の日程・クラスの講習第1日目の前日までとなります。お申込み時に同一年度の会員証・修了試験結果のお知らせが必要となります。お申込みを希望されるクラスが定員に達している場合、お申込み時点で講習の日程が全て終了している場合はご利用いただけません。
- 修了試験は通信学習および講習時に学習した内容より出題いたします。
- 修了試験は厳正かつ公正に行います。なお、試験時には参考資料等の持込は一切できません。
- 修了試験の問題冊子ならびに解答用紙は、試験終了後すべて回収いたします。
- 修了試験の解答の配付はありません。

### 修了証について

- 修了試験合格者は「登録講習修了者証明書」を、TAC WEB SCHOOL マイページにてPDFファイル形式でご提供いたします。
- PDFデータには期限がございます。必ず期限内にダウンロードをお願いいたします。

### 修了試験合格後について

- 登録講習修了者は、修了試験に合格した日から3年以内に実施される宅建士試験において、宅建士試験願書提出時に「登録講習修了者証明書」を添付（任意）することにより、一部の出題分野が免除となります。

### その他の注意事項

- 次の事項に該当する行為をおこなった場合は、これを不正受講とみなし、登録講習修了者証明書の発行はおこないません。また、登録講習修了者証明書の発行後に不正受講が発覚した場合には、これを無効とし、この旨を国土交通大臣に報告するとともに、宅建物取引士資格試験をおこなう都道府県知事または都道府県知事から委任を受けた指定試験機関に連絡するものといたします。
  - ①登録講習申込時にアップロードいただいた従業者証明書に虚偽の表示があった場合
  - ②講義及び修了試験において、替え玉受講等の不正行為をおこなった場合

### 受講料等について

- ①講座受講お申込み後における解約・返金についてのお取扱い
  - (1)講座開始日以前の解約・返金について
    - イ 講座開始日（注1）前であれば、理由の如何を問わず、お客様からのお申し出により解約・返金させていただきます。
    - ロ 原則として、受講済み受講料の全額を銀行振込にて返金いたします。返金処理にかかる銀行振込手数料はお客様負担とさせていただきます。
    - ハ お取戻になった教材類は、返金時までに全てご返却いただきます。その際の送料は、お客様負担とさせていただきます。なお、教材類に折目・書込みなどの破損・汚損がある場合につきましては、TAC所定の価格表に基づき返金額より控除いたします。
  - (2)講座開始日以後の解約・返金について
 

講座開始日以後、健康上の理由、経済上の理由、その他個人的な理由により、申込者またはその法定代理人が、継続的な受講を困難または不可能と判断した場合には、TAC所定の書類をもってお申し出ください。当該書類が受理された時点をもって受講料の預かり金処理、受講日程・受講形態等の変更または解約・返金等の手続きを開始いたします。その際の返金は、銀行振込にて返金いたします。なお、当該お申し出の期間は受講期間（注2）の最終日から一月前までといたします。
  - (3)上記(2)のお申し出により、解約・返金する場合の返金額は、受講済み受講料に受講期間（注2）に占める当該受講期間から下記に掲げる経過月数（注3）を控除した月数の割合を乗じて計算した金額（以下、「未受講料相当額」という）から、解約手数料としての未受講料相当額の20%に相当する金額（上限5万円）を控除した残額（10円未満の端数は切捨て）といたします。ただし、未受講料相当額の算定についてランプレット等で別定めがある場合については、これに準じます。（算式）
 
$$\text{受講済み受講料} \times (\text{受講期間} - \text{経過月数}) / \text{受講期間} = \text{未受講料相当額}$$

$$\text{未受講料相当額} - \text{未受講料相当額} \times 20\% (\text{上限5万円}) = \text{返金額}$$
  - (4)上記(2)のお申し出により、預かり金処理、受講日程等の変更をする場合のお取扱いは、解約手数料に関する部分を除き、上記(3)ウの算式を準用いたします。なお、これにより受講料に不足金が生じた場合は差額をお支払いいただきます。また、預かり金処理、受講日程等の変更後に、解約・返金する場合の返金額は、上記(3)の算式に基づき、解約手数料を控除した残額（10円未満の端数は切捨て）といたします。
- ②講座に付随したキャンペーンまたは特典等として無料もしくは割引価格にてお申込みいただいた講座（以下、「無料・割引講座」という）の解約についてのお取扱い
  - (1)無料・割引講座をご利用されていない場合には、前記①(1)と同様にお取扱いさせていただきます。
  - (2)上記(1)以外の場合には、無料・割引講座分の受講料につきまして正規受講料相当分を申し受けます。なお、算定方法は前記①(3)を準用して返金額の計算をいたします（ただし、解約手数料に関する部分を除きます）。
    - （注1）講座開始日  
お申込みいただいた日程の通信学習教材初回発送日
    - （注2）受講期間  
お申込みいただいた日程の通信学習教材初回発送日の属する月から、お申込みいただいたクラスの修了試験日の属する月までの期間（月数）
    - （注3）経過月数  
お申込みいただいた日程の通信学習教材初回発送日の属する月から、解約の申立日の属する月までの月数
    - （注4）金額は全て消費税込みの金額といたします。

### 開講・クラス閉鎖について

- お申込みいただいた講座、コース、クラスが開講日までに開講に必要な定員に達しなかった場合、やむを得ず閉講またはクラスの閉鎖をおこなう場合があります。その際は、受講方法や、クラスの変更の相談をお受けいたします。変更により受講ができない場合は、お支払いいただいた入会金、受講料の全額をお返しいたします。ただし、事前にクラスの合流等を告知していた場合はこの限りではありません。また、受講料のお支払いに必要で、お客様がご負担になった手数料等（振込手数料、コンビニ決済手数料、郵送料、教育ローン手数料等）は返金の対象となりません。なお、閉講またはクラスの閉鎖により生じた不利益については、TACは責任を負いかねます。

### 解約について

- 万一、当規約、TAC利用上の注意事項、各講座の受講ガイド、パンフレット、カスタマーハラスメントに対する基本方針、TACホームページ掲載の各種規約等もしくは法令等に違反する行為、その他社会通念上のルールを著しく逸脱した行為等があったとTACが判断した場合、TACは何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約し、今後お客様とのお取引一切をお断りし、各校舎への立ち入りを禁止する場合があります。なお、解約に伴う返金額は上記「受講料等について」の項目の①(3)の算式を準用いたします。

### 講座運営について

- 地震・火災・台風等の災害が発生した場合、停電等が発生した場合、感染症が蔓延する恐れがある場合、交通機関が運休・遅延した場合、講師が急病の場合、その他やむを得ない事情により、校舎の閉鎖、休講、講義日程・担当講師の変更、教材発送の遅延が生じる場合があります。この場合、振替受講やビデオ受講、オンライン受講などTACが指定するフォロー制度をご利用ください。
- 機器の故障や通信回線の異常等のやむを得ない事情が生じた場合、提供する講座等の運営を一時的に停止する場合があります。
- 受講途中であっても、予告なしに担当講師や発送日程の変更、校舎の閉鎖・移転、コースの閉鎖、講義内容の追加・修正をおこなう場合があります。

●上記に掲げる事情により、TACが指定するフォロー制度をもって役務の提供と代えさせていただく場合がございます。これより、お客様に生じた不利益については、TACでは責任を負いかねます。また、上記に掲げる事情により受講継続が困難となった場合の返金額は、【受講料等について】の項目の①(3)の算式を準用いたします。

## オンライン受講システムについて

- TACが提供する各種オンライン受講システムの利用には、ログインID、パスワードが必要となります。利用の資格はお客様本人にのみ帰属します。いかなる場合であってもログインID、パスワードを第三者に開示することによりオンライン受講システムの利用資格を貸与等することはできません。また、ダウンロードした映像または音声データを第三者に利用させることはできません。不正利用等が確認された場合は、前記【解約について】に定める措置をとらせていただきます。
- オンライン受講システムを利用される際には、設備等の保守または地震、火災、台風、停電、回線障害・接続障害等(以下、「障害等」という)によりシステム停止、中断、制限が発生する場合がありますが、TACはお客様に生じた損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- オンライン受講システムについては、TACの推奨環境を満たしている場合でも、お客様個々の動作環境によっては、視聴できない場合があります。このような個々の動作環境による視聴不能についてTACは責任を負いかねますので、事前の視聴確認を必ずおこなった上でお申込みください。
- TACでは提供するサービスにおいて、他社が提供するオンラインサービスやアプリケーション等の外部サービスを利用する場合があります。なお、外部サービスの障害等により、サービスの一時的な停止または中止等の措置をとらせていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

## 教材発送について

- 通信学習における教材等は、TACが定めた発送日程に従い、指定する宅配業者または郵便事業者(以下、「運送業者等」という)により各運送業者等が定めた運送約款等の規約に従ってお客様へお届けいたします。受付窓口でのお受取やTAC社員等によるお届けはできません。また、教材等はお客様ご指定の発送先住所とお客様ご本人のお名前をあて先として発送いたします。発送等の状況によっては受講料以外に送料や手数料を別途お支払いいただく場合がございます。なお、教材の配達遅延、紛失等についてはTACでは責任を負いかねます。

## 会員証について

- 会員証は会員としての資格をお客様本人にのみ帰属することを証するものであり、TACの施設を利用するにあたっては必ず会員証を携帯してください。
- 会員としての資格を第三者に譲渡、貸与、または担保に供する等の行為はできません。
- 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該講座(コース)正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
- 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。

## 在籍証明書について

- お申込みいただいた方の中でご希望される方には無料で在籍証明書を発行いたします。ただし、学割等に利用することはできませんので、あらかじめご了承ください。

## 著作権について

- TACがお客様に提供する教材(テキスト、レジュメ、演練、DVD、カセットテープ、講義を収録した映像または音声データ、その複製物及びその他一切の著作物以下、「TAC教材」という)に関する著作権、その他

知的財産権はTACまたは権利者に帰属しております。お客様ご自身が学習する目的以外でのTAC教材の使用および複製、並びに下記①から④に記載の行為をおこなってはなりません。

- ①TAC教材の複製物を第三者に販売(オークションサイト・フリマサイトへの出品を含む)、贈与および貸与(有償・無償を問わない)
  - ②教室およびオンライン受講システム、またオンラインサービス等で提供する講義内容等の収録(録画・録音等)
  - ③TAC教材をTACの許可なくソーシャルメディア、動画配信サービスへ掲載または投稿
  - ④上記①から③の他、著作権法その他関連法令に反する行為
- お客様が上記①から④に違反した場合、直ちに差し止めを求め、刑事告訴等の法的措置をとらせていただきます。また、不正に利用したTAC教材を使用する講座(コース)正規受講料の3倍の料金を、使用者数(または複製した数量)を乗じた金額を損害賠償金として申し受けます。

## 本試験申込みについて

- 講座のお申込みとは別に本試験申込みが必要です。本試験申込段階における受験資格の有無および申込み期間、申込み方法等はTACでは責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。

## 自習室

- スクーリング(講習)の2日間については空き教室を原則「自習室」として利用できますが、場合によっては利用できないことがあります。

## 免責

- TACの講座等をご利用になり、その結果としてお客様の知識・技能等の向上、就職・転職等の目的が達成できなかったとしても、TACは責任を負いかねます。
- お客様による講座申込書の記載内容の不備・誤記、虚偽、記載事項に変更が生じた場合の未届、変更届出内容の不備・誤記、虚偽、講座申込書または当規約についての不知・誤解等による不利益については、TACは責任を負いかねます。
- TACがおこなう各種サービスについては、TAC所定の日数により手続させていただきますのであらかじめご了承ください。これによる不利益についてはTACでは責任を負いかねます。
- TACが負う損害賠償責任は、TACに故意または重大な過失がある場合を除き、お客様から受領した受講料の総額を上限とします。

## 準拠法および合意管轄

- 本規約に関する準拠法は、すべて日本国の法令が適用されるものとします。
- お客様とTACとの間における一切の訴訟については、東京地方裁判所または東京簡易裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

## 規約の変更

- 当規約は、民法548条の2第1項に定める定型約款に該当し、民法第548条の4の定型約款の変更の規定に基づいて変更するものとします。
- 強行法規の改正等により、当規約の一部が同法規に抵触する場合には、当該部分を同法規の定めに従い変更したものといたします。

## 施行日

- 2026年1月8日施行

# 個人情報のお取り扱いについて

## 1. 事業者の名称

TAC株式会社  
代表取締役 多田敏男

## 2. 個人情報保護管理者

個人情報保護管理室 室長  
連絡先 privacy@tac-school.co.jp

## 3. 利用目的

お預かりした個人情報は、TACが提供する受講サービス(成績管理、成績発表、会員管理等)、顧客管理等に利用いたします。ただし、受講期間終了後も、会員向けの受講案内や就職・転職に関する情報提供に利用する場合があります。また、取得した閲覧履歴や購買履歴等の情報は、サービスの研究開発等に利用及び興味・関心に応じた広告やサービスの提供に利用いたします。詳細はTACホームページをご参照ください(<https://www.tac-school.co.jp>)。

## 4. 第三者提供について

お預かりした個人情報は、お客様の同意なしに第三者に開示、提供することはありません(ただし、法令等により開示を求められた場

合を除きます)。

## 5. 共同利用について

TACは、資格取得から就職・転職に関する情報提供などTACグループにおける総合的なサービスを提供するため、TAC関連子会社・TAC提携校と個人情報を共同利用させていただきます。詳細はTACホームページをご参照ください(<https://www.tac-school.co.jp>)。

## 6. 個人情報の取扱いの委託について

お預かりした個人情報を業務委託する場合があります。

## 7. 情報の開示等について

個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、削除、利用または提供の停止を請求できます。詳細はTACホームページをご参照ください(<https://www.tac-school.co.jp>)。

## 8. 個人情報提供の任意性について

TACへの個人情報の提供は任意です。ただし、サービスに必要な個人情報がご提供いただけない場合は、円滑なサービスのご提供に支障をきたす可能性があります。あらかじめご了承ください。

## 9. 安全対策の措置について

お預かりした個人情報は、正確性及びその利用の安全性の確保のため、情報セキュリティ対策を始めたとする必要な安全対策を講じます。

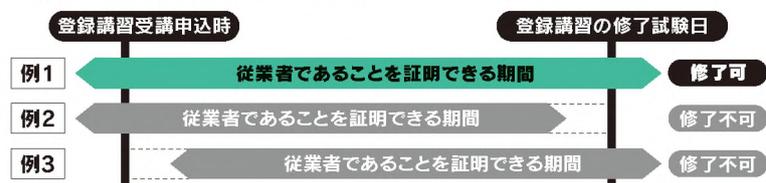
# 受講資格について

「宅地建物取引業に従事する者」とは、『登録講習の受講申込時より登録講習修了までの間、継続して、宅地建物取引業に従事する者』のことです。したがって、次のような場合にはその要件に適合せず、登録講習を修了することができませんのでご注意ください。

## 【登録講習を修了することができない場合の例】

- ①登録講習の受講申込時において宅地建物取引業に従事していたが、その後、登録講習修了までの間に、勤務していた宅地建物取引業者を退職して宅地建物取引業に従事しなくなった場合 **例2**
- ②登録講習の受講申込時において宅地建物取引業の従業者であることを証明できない場合 **例3**

下記の(例1)はその基準を満たしていますので修了することができますが、(例2)および(例3)は、基準を満たしていないので、修了することができません。



# TACの企業研修

宅地建物取引士の登録講習や試験対策コースはTACにお任せください。

## ◆資格研修

### 各種国家試験の受験指導

TACは公認会計士、税理士など我が国の産業界で活躍する多数のプロフェッショナルを輩出してきました。資格取得の学習指導を通して夢の実現を支援する、これがTACの理念です。

## ◆実務研修

### 企業の教育研修にも参画

TACでは、資格取得のための研修だけではなく、各企業のニーズに合わせた実務研修も実施しています。内容は、基礎から応用まで幅広くご用意しておりますので、様々な部署の研修にご活用いただけます。また、ご希望に合わせたオリジナルの研修プログラムを作成することもできます。

企業研修に関するお問い合わせは、お気軽にこちらまで

TAC法人営業部 東日本…03(5276)9801/西日本…06(6371)1075



# TAC宅建士登録講習 開講地区

2025年9月現在

<h3>札幌校</h3> <p>〒060-0063 札幌市中央区南一条西4丁目8番地2 アールビル2F ☎011(242)4477(代)</p>	<h3>仙台校</h3> <p>〒980-0027 仙台市青葉区中央4丁目8番1号 SBSビル2F ☎022(266)7222(代)</p>	<h3>水道橋校</h3> <p>〒101-0062 千代田区神田須賀町2-8-17 Kビル402号室 ☎03(6387)1111(代)</p>	<h3>新宿校</h3> <p>〒160-0023 新宿区西新宿1-21-1 乳白ビル ☎03(5322)1040(代)</p>	<h3>池袋校</h3> <p>〒171-0022 豊島区池袋1-19-6 オリックスビル6F ☎03(5992)2850(代)</p>	<h3>渋谷校</h3> <p>〒150-0031 渋谷区恵比寿31-15 Jビル605号室 ☎03(3462)0901(代)</p>
<h3>八重洲校</h3> <p>〒104-0031 東京都中央区京橋1-12-2 住友生命八重洲ビル1F ☎03(6228)8501(代)</p>	<h3>立川校</h3> <p>〒190-0012 立川市曙町1-14-10 井門立川南ビル ☎042(528)8898(代)</p>	<h3>町田校</h3> <p>〒194-0022 町田市高野1-14-17 南本町ビル6F ☎042(721)2202(代)</p>	<h3>横浜校</h3> <p>〒221-0835 神奈川県横浜町2-23-2 TSフラザビルディング14F ☎045(451)6420(代)</p>	<h3>大宮校</h3> <p>〒330-0864 さいたま市大宮区都木町1-10-17 シーナ大宮サウスビル6F ☎048(644)0676(代)</p>	<h3>津田沼校</h3> <p>〒276-0016 習志野市津田沼1-23-1 イオンモール津田沼5F ☎047(470)1831(代)</p>
<h3>名古屋校</h3> <p>〒453-0014 名古屋市中区区部1-1-7 NEWINGビル4F ☎052(559)5555(代)</p>	<h3>京都校</h3> <p>〒600-8421 京都市下京区小島通西入道町町159-1 京都市役所ビル2F ☎075(351)1122(代)</p>	<h3>梅田校</h3> <p>〒530-0015 大阪市北区中崎西2-4-12 梅田七ツビル4F ☎06(6371)5781(代)</p>	<h3>なんば校</h3> <p>〒542-0076 大阪市中央区難波2-1-2 大宮生命ビル2F ☎06(6211)1422(代)</p>	<h3>神戸校</h3> <p>〒750-0087 神戸市中央区東遊園6-1-10 リッツカレイドビル3F ☎078(241)4895(代)</p>	<h3>広島校</h3> <p>〒730-0011 広島市中区東区部11-10 各人ビル高松館ビル4F ☎082(224)3355(代)</p>
<h3>福岡校</h3> <p>〒810-0001 福岡市中央区天神1-15-6 藤杉ビル2F ☎092(724)6161(代)</p>	<h3>高松校</h3> <p>〒760-0024 香川県高松市兵部町11-6 カーネーション東海ビル2F ☎087(822)3313(代)</p> <p><b>提携校</b></p>	<p>高松校は講習の実施会場が高松校周辺となります。詳細は高松校にご確認ください。</p> <p>TAC 校舎 <input type="text" value="検索"/></p>			

TAC校舎の詳しい情報をご覧いただけます



# 資格の学校 TAC

TAC宅建士講座のパンフレットのご請求・お問い合わせはこちらから

通話無料 **0120-509-117**  
受付時間 10:00~17:00

スマートフォン・パソコンからのご請求  
TACホームページでは「TAC宅建士講座 合格実績」や「合格者喜びの声」を大公開!  
<https://www.tac-school.co.jp/> TAC宅建士

